

2020 年度事業報告書

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ぐるったネットワーク大町

① 地域資源の発掘・保全事業

ア. わっぱらんど等のフィールド保全

昨年に続き「わっぱらんどを育む会」を事務局としてサポート。

大町市の「ひとが輝くまちづくり事業助成金」を受けて老朽化した施設の修繕を主に行った。

- ・老朽化した橋の架け替え、デッキ、ツリーハウスの修繕、防腐剤塗装

6 月 14 日、21 日、28 日 7 月 5 日、12 日、19 日、26 日

- ・仁科台中学校の生徒が木製デッキに防腐剤塗装作業に協力 7 月 1 日

- ・上原の湯主催のウォーキングイベント受け入れ 10 月 24 日

- ・秋の作業（廃材片付け、転落防止ネット固定、ツリーハウスの雪囲い） 11 月 15 日



イ. 漬物・食文化の継承

→信濃大町お葉漬け隊と YAMANBA ガールズを事務局としてサポート

●信濃大町お葉漬け隊

毎年行っている「野沢菜漬け込みお菜洗い」はコロナ感染拡大予防のため中止した。
野沢菜の漬け方の動画を、野良猫情報局に頼んで作成。Youtube にアップした。

<https://www.youtube.com/watch?v=rOhaopEk> (5 月 20 日現在 1422 回再生)



ウ. 地域資源の掘り起こしと学び合い

- 学校休校で失われた地域学習を補完する、北アルプス課外教室「"コロナに負けない"信州応援基金」を活用して次のことを行った、

みらい基金より 20 万円の補助金

- ・体験学習のコーディネーター 6 回

○大町南小学校 6 年生の八坂地層見学 10 月 21 日、29 日

○仁科台中学校 2 年生の職業講話 12 月 11 日



○冬の動物探検物語 1 月 17 日(千年の森) 13 名参加

○カンジキをはいて雪で遊ぼう! 3 月 7 日(大谷原、中山高原から変更) 7 名参加



○仁科台中のわっぱらんどデッキ材の防腐剤塗布 7 月 1 日、60 名参加

- ・仁科台中学校と大町岳陽高校の生徒を対象とした放課後自習室



- 大糸線の旅 11 月 29 日

参加者 小学生 22 名 スタッフ 5 名

大糸線利用促進協議会より 56000 円

大糸線利用促進事業助成金を受けて実施。大町・白馬・小谷の小学生を対象に募集した。

【計画】

信濃大町駅出発→小谷村内ジオスポット見学→糸魚川着→フォッサマグナミュージアム見学→ジオバル・ジオラマ体験→信濃大町

子どもたちに電車の旅を楽しんでもらい、糸魚川での地層や、フォッサマグナミュージアムでの見学で大地の謎に関わる学習を計画していた。しかし、コロナ感染拡大の警戒レベルが上がったため、フォッサマグナミュージアムまで行かず、行程を縮小して行った。



② 地域資源を活かした青少年の健全育成および観光事業

ア. 教育旅行

- 子育てサポート educare の受け入れ…7月下旬に予定するも**コロナ感染拡大により中止**
- 武蔵野第五中学校の八坂中受け入れ…9月下旬に予定するも**コロナ感染拡大により中止**
- 信州環境カレッジ学校講座を活用した市内小学生のわっぱらんど受け入れ 4回
「ミニ水族館をつくろう ガサガサ調査隊」
7月22日 大町南小学校1年生 児童36名 教員4名 保護者6名
8月25日 大町北小学校1年生 児童30名 教員3名 保護者4名
「ゲーム感覚で自然に触れよう! 宝探し探検隊」
10月30日 大町北小学校1年生 児童30名 教員3名
- 黒部ダムガイド(高森町高森中学校) 10月5日 生徒157名 職員12名

イ. ツアーガイド

- まちあるきガイドツアー12月21日 観光協会より依頼でガイド サントリー(株) 23名
- 北アルプス asobi プロジェクト…1月末に予定するも**コロナ感染拡大により中止**

ウ. かんじきハイク

鹿島槍スポーツヴィレッジでのかんじきハイク

12月29日4人、1月21日2人、3月6日2人

③ 仕事おこし・地域づくり

ア. 定住促進ツアー受け入れ(大町魅力体験ツアー)

- 「自然を楽しむ暮らし体験ツアー」6家族10名参加 2020年8月29~30日
2軒の移住者宅または職場の訪問
移住経験者との交流、アウトドア・アクティビティ体験
感染防止対策マニュアルを作成し、対策をしてツアーを受け入れた。
- 「冬を楽しむ暮らし体験ツアー」2021年2月20~21日
計画を進めていたが、**コロナ感染拡大により中止。**

イ. 北アルプス山麓グランフォンド **コロナ感染拡大により中止。**

ウ. アルプスあずみのセンチュリーライドのエイド **コロナ感染拡大により中止。**

エ. おこひる公堂 北アルプス国際芸術祭延期

オ. 出版物のデザイン・編集

- 大町市防火管理者協議会、池田松川防火管理者協議会の会報制作・印刷
- 若一王子神社夏越の大祓式の折り込みチラシ制作
- 観光協会 着地ツアー商品商談用リーフレット制作・デザイン
- 観光協会「秋・塩の道ウォーク」
ウォーキングマップ
+満喫クーポン参加店マップの制作



- 仁科神明宮歴史展示館の歴史、資料を紹介するパネル、年表、タペストリーのデザイン編集
- 仁科神明宮常設展示の案内パンフレット制作・印刷



カ. 北アルプスさいわい便

コロナ禍で大町に来られないお客様と、飲食店をつなぐことを目的に、農園カフェラビット・健菜樂食 zen・ぐるったネットワーク大町で、クラウドファンディングを実施。こだわりの地元食材を使ったミールキットとレシピを開発して返礼品とし、3,500 円～30,000 円で 65 件総額 658,000 円の支援を集めた。

〈期間〉1月12日～2月1日

〈返礼品〉

- ローストディア、鹿肉の赤ワイン煮、
- サコッシュ(農園カフェ ラビット)
- 玄麦リゾット、ビスコッティ(健菜樂食 zen)
- ぐるっとマップ(ぐるったネットワーク大町)



③ 地域の市民活動をつなぐネットワーク事業

ア. 医療介護従事者応援キャンペーン

医療介護従事者応援キャンペーン実行委員会の活動を事務局としてサポートした。

医療介護現場にフェイスガードを届けるため、寄付を募り、また応援メッセージも集めた。材料を購入し、ボランティアを募集してフェイスガードを約 4600 個制作。病院、介護施設、消防、学校などに届けた。



イ. 北アルプス地域子ども応援プラットフォームの子どもの居場所づくり事業委託

●学習会の開催 3回

- 2021年2月5日 「ひとのま」宮田さんを囲んで～ごちゃまぜ×居場所
オンライントーク会 講師:宮田隼さん
- 2021年2月15日「地域と学校が共に子どもを育むために」
仁科台中学校および Zoom ミーティングルーム 講師:荒井英治郎さん
- 2021年2月26日 ギャザリング「北アルプス地域の子どもの居場所づくりに向けて」
大町合同庁舎および Zoom ミーティングルーム 講師:高橋潤さん



●試験的な子どもの居場所づくりの開設

○小中学生対象の長期休みの居場所

- 8月3日、6日、10日

「夏休み宿題かたづけ隊」「プログラミングを使った工作教室」

6日、工作体験番外編「分身ロボット OriHime に会ってみよう」

大町でコロナ感染のクラスターが発生し、10日の宿題片付け隊、工作教室は中止とし予約してあったお弁当のみ配布した。



- 8月8日、12日 「木崎湖でのびのびカヌー教室」



○中高生対象の放課後の居場所

- 11月18日、12月2日、16日 ドットベースにて
- 11月11日、25日 仁科台中学校多目的室にて



ウ. その他の市民活動のサポート・地域連携

恒例の高瀬渓谷フェスティバル、三蔵呑み歩きが、**コロナ感染拡大により中止。**

エ. 加入している団体

大町市観光協会、大町商工会議所、大町商工会議所青年部、
長野県中小企業団体中央会、地域づくりネットワーク、長野県みらい基金。

オ. 委員を出向している団体

大町まちづくり協議会（理事長）、定住促進協働会議（藤巻監事）、
北アルプス国際芸術祭実行委員会・仁科台中学校学校運営協議会・仁科の郷イベント実行委員会（事務局長）。

カ. 備品貸出等

会議室・プリンター・備品等の貸出しでは、プリンターの利用が何件かあった。

④ 地域情報の収集・発信事業

ぐるっとマップ制作(No.252～281) 30回掲載

- 4月 桜だより～大町・池田松川 ～白馬・小谷 春を告げる花 ご飯届けます
- 5月 白馬の堰 テイクアウトでおうちごはん池田編 松川編 暮らしを守る砂防
- 6月 夏越しの大祓い 各地に残る雨乞い伝説
- 7月 リフトの上は別天地 夏休みの子どもの居場所
- 8月 小鮒釣りし彼の川 戦争の記憶
- 9月 北の아트ライン 大雨に備える
- 10月 大糸線に乗ろう 森を育む バランスごはんスタンプラリー
- 11月 湯めぐり手形すたんぷらりい 雪道のハザードマップ
- 12月 大町の縄文跡 仁科神明宮歴史資料館
- 1月 小谷村雪国満喫ツアー スキー場とグレ食
- 2月 大北地域の廃仏毀釈 農業用ため池
- 3月 おうちで楽しむおおまちの味～郊外編 ～市街地編 八坂の地質調査

